

# 令和6年度当初予算（一般会計）の要求状況等について

## 1 令和6年度当初予算編成の基本方針

### 1 予算特別枠の設定 「新おおいた創造挑戦枠」 20億円

- 本県を取り巻く情勢は大きく変化しており、多様性を認め合い共生・共創する社会への要請や想定を上回るスピードで進む人口減少、地球環境問題の深刻化などにしっかり対応していく必要があります。
- これらの課題の解決を強力に推進するため、予算特別枠「新おおいた創造挑戦枠（20億円）」を設け、効果的な新規・重点事業を投入し、新しい大分県の創造に挑戦します。

### 2 行財政改革の推進

「安心元気・未来創造」の大分県づくりを下支えする安定的な行財政基盤の構築は不可欠であり、財政規律を堅持しなければなりません。そのため、引き続き職員一人ひとりが常在行革の精神で行財政改革の取組を進めていく必要があります。

## 2 予算の要求状況

### ○要求額（事業費ベース）

**547,038百万円**

5年度7月補正後予算額

585,419百万円

（対前年度△38,381百万円、△6.6%）

### ○うち「新おおいた創造挑戦枠」

**3,509百万円（164事業）**

5年度特別枠予算額

2,108百万円（66事業）

※予算要求額は現段階のものであり、今後の編成作業で変動し、予算案となります。

## 3 公表及び意見募集

### (1) 公表方法

- 県庁ホームページ
- 県情報センター（県庁舎本館1階）、地区情報コーナー（各振興局、地方事務所）

### (2) 意見募集

- 募集期間：令和5年12月11日（月）  
～6年1月11日（木）
- 提出方法：意見応募用紙に、氏名・年齢・市町村名を記載し、郵送・FAX・電子メールにより各部局主管課へ提出

※ご意見は予算編成の参考とし、ご意見に対する県の考え方等を整理して公表

令和6年度 当初予算（一般会計）要求概要

（単位：百万円、％）

部局名	6年度 当初要求額	5年度 7月補正後 予算額	増減額	増減率	増減の主な事項
総務部	172,100	166,099	6,001	3.6	・県税交付金・清算金・徴税費の増 ・地方選挙執行経費の減 ・マイナンバーカード取得促進事業費の減
企画振興部	5,428	7,793	△ 2,365	△ 30.3	・大分空港海上アクセス整備事業費の減 ・県立総合文化センター機能向上改修事業費の減 ・公共交通EV車両導入促進支援事業費の増
福祉保健部	105,326	134,942	△ 29,616	△ 21.9	・新型コロナウイルス感染症対策関連事業費の減 ・地域医療介護総合確保施設整備事業費の減 ・障がい者自立支援給付費県負担金の増
生活環境部	12,531	11,331	1,200	10.6	・防災情報通信システム更新事業費の増 ・地域再生可能エネルギー導入推進事業費の増 ・国立公園等施設整備事業費の増
商工観光 労働部	78,656	93,318	△ 14,662	△ 15.7	・中小企業金融対策費の減 ・地域消費喚起プレミアム商品券支援事業費の減 ・グリーン・コンビナートおおいた創出事業費の増
農林水産部 （うち公共事業）	52,332 (27,184)	52,988 (28,595)	△ 656 (△ 1,411)	△ 1.2 (△ 4.9)	・団体営耕地災害復旧事業費の減 ・旧マリカチャーセンター施設等解体事業費の減 ・林業再生県産材利用促進事業費の増
土木建築部 （うち公共事業）	94,378 (67,437)	92,377 (65,686)	2,001 (1,751)	2.2 (2.7)	・災害復旧事業費の増 ・街路改良事業費の増 ・県有建築物防災対策推進事業費の減
教育委員会	17,949	18,182	△ 233	△ 1.3	・文化財発掘受託事業費の減 ・大分地区特別支援学校再編推進事業費の減 ・全国高校総体開催事業費の増
警察本部	6,525	6,401	124	2.0	・交通安全施設高度化推進事業費の増 ・警察施設改修費の増 ・災害対応能力強化事業費の減
会計管理局 委員会・人事委員 会・監査委員 事務局	1,814	1,989	△ 175	△ 8.8	・財務会計システム更新事業費の減 ・備品管理システム更新事業費の減
合計 （うち公共事業）	547,038 (94,621)	585,419 (94,281)	△ 38,381 (340)	△ 6.6 (0.4)	

（注）人件費を除く事業費ベースの数値

表示単位未満四捨五入の関係で、内訳と合計等が一致しない場合がある。